

平成20年度後学期 学生による授業評価アンケート調査（最終）
「アンケート結果に応じて」

所属部局	人文学部		氏名	今野 喜和人	
講義コード	2333009010		講義名	比較文化概論Ⅱ	
開講曜日	水曜日	3・4時限	専門科目	・ 全学教育科目	
授業回数	28回	休講回数	0回	補講回数	0回
			受講登録者数	50人	

成績評価に際し注意した事項

授業を理解した上で、自分の問題意識に従ってさらに深く調べたり考察したりする努力をしているかどうか。

報告内容

相対的に点数が低いのは相変わらず「板書が読みやすい」「学生の質問・相談に応じる姿勢があった」「学生の反応を確かめながら講義をしていた」の3項目である。

1番目について、字が汚いのは少し改善しようと努力しているが、あまり分かり易い板書は授業内容を理解した上でノート化する、という点でマイナスになるような気がする・・・というような言い訳をしている限りは、この評点は改善しないだろう。

2番目について、質問・相談に応じる姿勢はあるつもりなのだが、醸し出す雰囲気は怖いのかも。ひげを剃った方がいいでしょうか。

3番目についてはもう少し改善したい。ただ、冗談を言ったつもりが思い切り「スベ」ると学生の方を見たくなくなるのは事実。

なお、授業について自由記述欄には何も書かれていなかった。皆アンケート疲れしているのかもしれないが、点数を9点つけられるより、一言満足の言葉が書いてある方が教員としてはずっと嬉しい。